

◎ 事業概況

市民の健康と福祉の増進に貢献できる公益目的事業の安定的な運営に努めながら、健康寿命の延伸につながる事業を企画し、各種教室等の事業を通して健康づくりを推進しました。

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、財団設立30周年記念事業の式典や記念講演会を中止した他、健康診査や定期運動コースの事業縮小等で大幅な計画の変更がありました。

I 健康づくり事業

1 生活改善・疾病予防事業

健康相談、健康増進の一次予防事業と健康チェック、事後指導等フォローの二次予防を一体で実施することで、10年後、20年後の健康寿命の延伸、疾病予防、生活習慣の改善を目指し、各分野で事業を行いました。

健康管理の入口となる健康チェックでは、年代や目的に沿った健診・検査の機会を提供しました。令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の感染対策として、受診者の密を避けるために、午前の健診の受付時間を前半・後半の2部制とし、消毒や換気を徹底しながらの実施となりました。職員の負担は増大しましたが、2部制の効果として待ち時間が短縮され、受診者へのサービス向上につながりました。

医療費適正化を目的とした重症化予防事業(郡山市国民健康保険課)では、新たに糖尿病腎症重症化予防プログラムを受託し、主治医から紹介された対象者に、保健師や管理栄養士等が保健指導を実施しました。当初は、教室形式の集団指導を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により個別面談に変更して実施しました。

また、心の健康では、コロナ禍のストレス軽減を目的に、定期運動コースのヨーガセラピーに一般参加枠を設け、健康二次被害のコロナ対策事業にも取り組みました。

2 体力増進事業

幅広い年齢層、様々な健康状態の市民が、安全で効果的な体力づくりができるよう、各種検査や栄養・運動のアドバイス及び継続的な運動習慣のための定期運動コースを提供し、市民の体力維持増進、運動機能向上及び生活習慣病予防・改善に努めました。新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言中は事業を中止し、以後、感染リスクの少ない運動コースから再開し、予約制により人数を制限するなどの感染対策を講じながら継続しました。感染防止の観点から、新規参加者の受入及び体力測定を含む健康生活応援チェックは年間を通して中止しました。併せてコロナ禍における運動不足などの健康二次被害の予防として、自宅でできる運動をまとめたオリジナルDVD「まるごとけんこう体操」を自主制作し運動の重要性を啓発しました。

3 栄養・食育事業

栄養と食の正しい理解を目的に、個々の健康課題に合わせた個別の食事分析、栄養指導・相談等により、栄養と食事の重要性を啓発しました。

重症化予防事業や教室等においても、主治医と連携をとり参加者の病態や疾患に合わせたきめ細かな個別指導を行いました。また、栄養指導のみを希望して来所する市民へも積極的に関わり指導を行いました。

昨年度から開始した留守家庭児童対象の食育講座では、管理栄養士が児童クラブを訪問し、楽しみながら食の大切さを伝えるとともに、新型コロナウイルス感染症予防のため、手洗いの重要性、正しい手洗い方法を周知する活動を行いました。

4 歯科・口腔保健事業

歯科・口腔の講話は感染対策を講じながら行い、歯周病対策の重要性を啓発しました。歯周病簡易検査及び医療機関への受診勧奨事業は、新型コロナウイルス感染症の飛沫感染のリスクを考慮して休止しましたが、医科歯科連携事業で郡山歯科医師会の歯周病のパンフレット作成に参加し、財団の健診受診者への配布などパンフレット配布の対象を拡大し、歯科口腔の予防啓発に努めました。

5 健康意識向上事業

健康維持増進を意識面から推進・啓発するために、広報誌やウェブサイト等を活用した情報発信、キャンペーン活動による啓発事業を行い、健康づくりを広報面から推進しました。令和2年度は、まるごと健康フェアに代わり、財団設立30周年記念事業を計画しました。公募による財団ロゴマークの制作、健康優良事業所等の表彰、記念誌の発行は計画どおり実施できましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により式典、記念講演会は中止しました。

6 まるごとけんこう館事業

平日に健康づくりの機会が少ない市民を対象として、土曜日に運動や栄養の体験等を通して健康づくりの機会を提供しました。新型コロナウイルス感染症により対象人数を減らして感染対策を講じながらの開催となりました。

7 調査研究事業

公衆衛生の向上を目的に、当財団が事業で収集した健康データを疫学的に研究・分析し、その結果は、学会等で発表しました。発表テーマは「当施設の健診における生活習慣病の有病率の変化」（日本総合健診医学会）でありました。福島県保健衛生学会も参加の予定でしたが、こちらは大会中止となりました。

共同研究では、「運動と認知機能の関係に関する研究」をテーマに生体機能システムを活用した運動前後の脳血流量測定、血液検査、参加者への成果還元を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症により運動コースが休止したことに伴い測定等を中止しました。

健康再発見事業では、財団設立時からの職域健診30年分のデータを集計し、性別及び年代別に各検査項目を分析しました。また、その結果を経年的にグラフ化して健康づくり事業の推進のために情報提供しました。

8 地域連携事業

「健康を実感できる都市」を目指し、市民が等しく健康サービスを受けられるよう、各種専門職が地域に出向き、健康教室等で指導を行いました。他団体との連携イベントは新型コロナウイルス感染症の影響により中止となりました。

小・中学校スポーツ支援事業では郡山市教育委員会との共催により、中学生を対象にストレッチの重要性と効果的な実践方法について講習会を実施しました。

また、健康の大切さを普及啓発するボランティアの育成を目的に、健康づくりボランティア育成講座を開催しました。新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、ボランティアの基礎知識や地域に健康を広めるためのスキルを学べる講座を行いました。ボランティア活動の場の提供は控えめました。さらに、健康情報発信では、コロナ禍で運動不足の市民のために、自主制作の運動DVDを公民館等に配布した他、市民への無料貸出し、YouTubeによるウェブ配信をして広く情報発信をしました。

9 専門職等育成・研修事業

市民の公衆衛生の向上や地域の保健医療の推進に関わる保健・医療等の専門職を対象に技術及び知識の向上を目的とした研修会を開催しました。

令和2年度は、医科歯科連携事業の一環として、糖尿病をテーマに、「糖尿病と歯周病の関係～内科と歯科の理解を深めよう～」と題して研修会を開催しました。

II 介護保険関連事業

1 要介護認定調査事業

高齢者の福祉の増進を目指し、介護保険制度において重要な認定調査事業を郡山市から積極的に受け入れ、令和2年度は、5,905件実施しました。これは、郡山市の要介護認定調査全件数6,558件の約90.0%にあたります。

また、研修会へ積極的に参加し調査員の資質向上を図るとともに、郡山市介護保険課と連携を密にし、調査における課題等を郡山市にフィードバックし、より適正な調査の実現に貢献しました。

2 介護予防事業

高齢社会へ向けた介護予防と健康寿命の延伸を目的に高齢者を中心として、健康チェック、生活機能向上に関わる指導・相談、筋力づくりを目的とした運動指導等を行い、介護を必要としない自立した健康な日常生活の維持・延伸を支援しました。定期運動コースは、高齢者への新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、感染対策を講じながら人数制限をして実施しました。

3 専門職研修・育成事業

市民への質の高い介護サービスの維持・向上を目的に、介護サービス事業者等の専門職に対して研修の機会を提供しました。令和2年度は「マインドフルネス」をテーマに、ストレスの軽減と対処法を学ぶことを目的としたリモートでの自己啓発研修会を開催しました。また、市内の介護支援専門員を対象に認定調査の技術向上を目指した専門職研修会では、認定調査のポイントを収めた動画の視聴による研修会としました。

各事業の詳細については次のとおりです。

I 健康づくり事業

生活習慣病の予防を目的とした健康相談、健康講座等による一次予防事業と健診、健診事後フォローまでを行う二次予防を一体で実施し、健康寿命の延伸を目指しました。

(1) 健康相談・健康講座

内部専門職に加え、外部講師を活用して、毎月様々なテーマによる健康講話と相談事業を開催しました。

①健康相談

ア. 生活習慣病の予防を目的とした電話、来所の健康相談

○実施回数：相談日(第3水曜日) 10回

来所・電話 随時

○人 数： 35人

イ. 生活習慣病の予防を目的とした市内各地に出向いての健康相談

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

②ミニ健康講座

専門職による健康づくりの講話

○実施回数： 6回

○人 数： 69人

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4～6月開催は中止しました。

実施日	テーマ	講師	人数
8月26日	嚙んで延ばそう健口寿命	渡邊 未来 技師 (郡山市保健所 地域保健課歯科衛生士)	11
9月30日	内臓脂肪を下げるための運動	渡辺 春香 (トレーナー)	17
11月25日	減塩食で健康寿命を延ばそう	影山 美起 (管理栄養士)	13
12月23日	乳がんの自己検診	岡 さなえ (診療放射線技師)	5
2月24日	血液検査について	星 佳子 (臨床検査技師)	13
3月24日	医師の講話	多治見 公高 (医師・健康センター所長)	10

(2) 総合健康チェック

生活改善・疾病予防等の健康管理のスタートとして健康チェックの機会を提供しました。

コース	対象	人数(実人員)
若年者健診	健診機会の少ない20代30代の主婦やパート労働者	80
事業所健診	労働安全衛生法に基づく事業所の労働者 ・事業所健診 7,633人 ・単独検査 175人	7,808
協会けんぽ健診	全国健康保険協会(協会けんぽ)加入の被保険者 ・一般健診 3,902人 ・子宮がん単独検診 47人	3,949

特定健診	郡山市国民健康保険加入者、社会保険被扶養者 ・郡山市国民健康保険 494 人 ・社会保険被扶養者(集合契約) 79 人	573
郡山市のがん検診等	郡山市民 (複数受診あり) ・胃がん検診 237 人 ・肺がん検診 635 人 ・大腸がん検診 571 人 ・前立腺がん検診 170 人 ・乳がん検診 148 人 ・肝炎ウイルス検診 154 人 ・骨粗鬆症検診 373 人	2,288
フォロー健診	健診機会が得にくい地域の未受診者 (熱海、中田、東部、田村、西田)	43
就職進学健診	雇い入れ時の健診並びに就職・進学、資格更新 で診断書を必要とする方	439
県民健康管理調査健診	県が行う県民健康管理調査「健康診査」 ・避難区域等内 (16歳以上) 1 人 ・避難区域等以外 (19歳～39歳) 23 人	24
県民健康管理調査 甲状腺検査	県が行う県民の甲状腺検査 (一次検査) ・6歳以上	62
風しん第5期定期 接種の抗体検査	風しんの感染拡大対策事業として行う抗体検査 ・40歳から57歳の男性	512

(3) 生活改善・事後フォロー

①医療費適正化を目的とした健康教室

生活習慣病のリスクを持つ者に対して、トレーナー・管理栄養士・保健師が、運動、栄養、生活指導及び各種検査を行い疾病予防を目指した検査データの改善、生活習慣改善を支援しました。教室は、少人数制で個々の状況に合わせた生活指導と継続的な支援を行いました。

- ・高脂血症改善コース

※ 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。

- ・重症化予防保健指導 (受託)

※以下の事業に掲載

④医療保険者からの依頼による受診勧奨(受託) —医療機関未受診者勧奨事業—

⑤糖尿病・糖尿病性腎症重症化予防事業(受託)

②特定保健指導

保険者により階層化され、利用券が発行された内臓脂肪症候群のリスクを有する方に生活習慣の改善を促すため3～6ヶ月間の動機付け支援、積極的支援の保健指導を行いました。新型コロナウイルス感染症対策としてグループワークは行わず個別面談のみとしました。

種別	対象	人数
動機づけ支援	郡山市国民健康保険加入者	9人
	協会けんぽ加入者	6人
	共済組合・健康保険組合等加入者	3人
積極的支援	郡山市国民健康保険加入者	2人
	協会けんぽ加入者	22人
	共済組合・健康保険組合等加入者	3人

③生活改善相談

様々な目的の施設利用者に対して、生活習慣改善のためのフォロー相談を行いました。
 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため運動参加者の体脂肪測定等は中止しました。

対 象	内 容	人 数
健診受診者	・管理栄養士による栄養相談 ・看護師、保健師による生活相談	1,635
運動参加者	・体脂肪率測定、腹囲測定（毎月1回最終週）	中 止

④受診勧奨

ア) 当施設の健診受診者を対象にした受診勧奨(自主)
 当施設の受診者を対象に、健診結果を基に、精密検査未受診者への医療機関受診を促し、疾病の早期発見・早期治療を勧奨しました。

種 別	内 容	件 数
はがき勧奨・メール情報提供	健診3ヶ月後精密検査未受診者に受診勧奨通知(内科、眼科、耳鼻科、がん)を送付	1,392
訪問指導	精検受診率の低い事業所に対する保健師の訪問指導	1

イ) 医療保険者からの依頼による受診勧奨(受託)－医療機関未受診者勧奨事業－
 医療保険者からの委託により、健診の結果が要精密検査になった方のうち医療機関未受診者に対して生活習慣病の発症・重症化のリスクを軽減させるために受診勧奨や保健指導を行いました。

- 対 象：郡山市国民健康保険加入者
 - 人 数：106人
 - 内 容：保健師・管理栄養士・トレーナー等が個別面談、家庭訪問、電話のいずれかの方法で受診勧奨と生活指導を実施しました。
- ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため電話支援を中心に実施しました。

内 容		実 施 日	人 数
電話	保健師による電話支援	1月中旬～2月初旬	101
面談	保健師による面談(自施設内)	1月	5

⑤糖尿病・糖尿病性腎症重症化予防事業(受託)

郡山市糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づき、糖尿病性腎症等で通院する患者のうち、重症化するリスクの高い者に対して、腎不全、人工透析への移行リスクを軽減させ、生活の質を保つために、保健指導を行いました。

令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、糖尿病対策推進委員会に所属する医療機関をかかりつけとする市民が対象となりました。

- 対 象：国民健康保険課を通じ主治医から保健指導の依頼があった者
- 人 数：41人
- 内 容：保健師・管理栄養士の生活指導
- 方 法：個別面談・電話支援・メール手紙支援のいずれかを4回程度実施後、3ヶ月後に評価のため、郵送でのアンケートを実施しました。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため教室形式では行いませんでした。

⑥COPD（慢性閉塞性肺疾患）啓発・予防業務（受託）

喫煙歴等がありCOPDのリスクが高い者を対象にCOPDの周知啓発や早期発見・早期治療につなげる保健指導を行いました。

○対 象：郡山市国民健康保険加入者

○人 数：1,316人（啓發文書送付） 816人（質問票返送） 62人（保健指導）

○内 容：COPD啓発のためのパンフレット送付・保健指導

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のためCOPDのリスク判定を行う質問票を送付し、回答のあった者に結果票を通知しました。また、保健師による電話支援と個別面談を行いました。

内 容		実施日	人数
質問票	COPD質問票の返送者へ結果通知送付	7月～10月	816
電 話	保健師による電話支援	7月～ 8月	57
面 談	保健師による面談（自施設内）	7月～ 8月	5

⑦健康づくりのきっかけ作りや健康への関心を高めるため、体験型の運動機会を提供しました。

内 容	講 師	実 施 日	人 数
ストレッチde 動きやすいからだづくり	トレーナー 渡辺 春香	6月17日	8
		7月15日	12
フラエクササイズ ～体幹意識で免疫力アップ～	レイモミ小野フラスクール 鹿又 ひろ江	10月29日	17
		1月13日	14

⑧出前健康教室

令和2年度から「専門職派遣・教育事業」に事業統合

(4) 心の健康

市民がストレスの自己対処法に理解を深められるよう、働いている方を対象にヨーガセラピー、ストレッチ教室を夜間に開催しました。

また、定期運動コースのヨーガセラピーコースに一般参加枠を設け、新型コロナウイルス感染症によるストレスの軽減を目的にコロナ対策事業を展開しました。

○回 数： 17回

○人 数： 139人

内 容	講 師	実 施 日	人 数
からだほぐしのストレッチ	トレーナー 渡辺 春香	8月21日	11
		2月19日	7
ヨーガセラピー （コロナ対策事業）	日本ヨーガ療法学会 認定ヨーガ療法士 宗像 良子	8月21日 ～ 3月19日	121

(5) 疾病予防検査等業務

地域や学校、行政、保健、医療等の団体との連携により、地域の保健・医療の推進、公衆衛生の向上を目指して行う健康事業を郡山市等と協働により実施しました。

さらに、公益目的を達成するため、業務の集計等を行い、情報提供やポスター掲示による市民への啓発活動を行いました。 ※ ○は自主事業を示します

業 務	内 容	件 数
H I V検査	H I V即日検査 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	1 4 8
梅毒検査	梅毒即日検査 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	1 3 7
肝炎検査	肝炎ウイルス採血業務 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	6
生活習慣改善指導	市民の健診後の生活習慣改善指導事業 運動・栄養・生活指導 ○年代・地区別等集計を行い、情報提供を行いました。	3 6
結核検診	市内小中学校の児童生徒の結核精密検査 ・児童結核検診 19件 結核患者との接触が疑われる者への採血業務 ・IGRA検査採血業務 147件 ○ポスター等を掲示し、疾病の理解や検査の受診について市民への啓発を行いました。	1 6 6
健診事務受託	市民の健診後の健診結果等事務処理業務 ・特定健診、後期高齢者健診 26,249件 ・各種がん検診 84,410件 (肝炎・骨粗鬆症検診含む) ・女性特有のがん検診 5,778件 特定健診及び特定保健指導に係るデータ入力業務 ・郡山市国民健康保険 17,324件 ・集合契約(被扶養者) 1,881件 ○年代・地区別等集計を行い、情報提供を行いました。	1 3 5, 6 4 2
保健指導対象者 フォローアップ業務	郡山市が行う特定保健指導や各種保健事業の対象者に理学的検査、血液検査等を行い、データを提供しました。	1

2 体力増進事業

健康を支える大切な要素である「筋力・持久力・柔軟性」の向上を目的として、幅広い年齢層、様々な健康状態の方を対象に体力の維持増進を支援しました。

(1) 総合健康チェック

体力増進のための健康チェックは、新型コロナウイルス感染症のため中止する代わりに運動参加者の健康状態を把握するため、健診結果の提出と健康管理アンケートを実施しました。

コース	対象	人数
健康生活応援チェック	健康教室参加者	21
動脈硬化チェック		中止
健康管理アンケート	運動参加者	141

(2) 定期運動コース ～健康寿命を延ばそう～

①総合健康チェックの結果を基に個人の体力に合わせた運動機会を提供しました。

※ 新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため定員制(予約制)で実施しました。

○回数： 180回

○人数： 2,691人(延べ)

内容	回数	人数
からだづくりのマシントレーニング	70	1,202
生活習慣病予防のエアロビクス	68	945
関節にやさしい水中ウォーキング	16	342
心身の調和をはかるヨーガセラピー	20	146
ストレッチ	6	56

※ストレッチは、新型コロナウイルス感染症対策としてマシントレーニングの代替コースを実施しました。

3 栄養・食育事業

児童生徒の食育と高齢者の栄養指導・口腔ケアに重点をおきながら、その他の年齢層においても広く市民の栄養・食育の支援を行いました。

(1) 栄養相談・指導

①食事記録による指導・相談

食事分析では、3日間の食事記録を分析し、管理栄養士が個別の栄養、食事指導・相談を行いました。また、食事分析を希望しない場合も、健診結果等のデータに基づき管理栄養士が個別の栄養相談も実施しました。

○件数：食事分析 46件

個別栄養相談 27件

事業	内容	件数
食事分析と個別指導	随時(運動参加者、健康診断利用者等)	6
	国保医療費適正化事業 教室参加者	40
個別栄養相談	随時(運動参加者、健康診断利用者等)	27

(2) 食育事業

①調理実習

※ 新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため中止しました。

②児童生徒の食育講座

管理栄養士が小学校の児童クラブを訪問し、留守家庭の児童を対象に、正しい食事のとり方や望ましい食習慣の定着及び食を通じた人間性の形成や心身の健全育成を図るための講座を行いました。

新型コロナウイルス感染症予防のために、手洗いの必要性、正しい手の洗い方、ウイルスに負けないからだ作りについても看護師・保健師及び管理栄養士が講話しました。

○対象者：留守家庭の児童

○指導人数：139人

実施日	場所	内容	人数
11月26日(木)	東芳小学校児童クラブ	・食育指導 ・手洗い実験教室	17
11月27日(金)	金透小学校児童クラブ		32
12月2日(水)	芳賀小学校児童クラブ		44
12月11日(金)	西田学園児童クラブ		46

③20代30代の欠食改善指導

健診の機会を捉えて、若者の朝食の欠食改善を目的に管理栄養士が具体的なアドバイスを行いました。

○対象者：ライフスタイルの間診票記入で朝食に欠食のある方

○指導人数：292人

④健全な食生活実践指導

食生活改善のための資料を作成し、掲示・配布して市民へ食生活改善の意識付けを行いました。

内容	方法
<ul style="list-style-type: none"> ・あなたの健診結果、異常はありませんか？ ・メタボとは？ ・改善に向けての食事バランスチェック表 ・朝食を摂りましょう ・免疫力をアップするための食事について 	健診フロアに掲示 栄養相談等で配布

⑤健康レシピ提供

旬の食材を使用した献立や、健康教室の調理実習で管理栄養士が作成した「健康レシピ」を、広く市民に周知することで健康な食生活を推進しました。

内容	方法
<ul style="list-style-type: none"> ・バランスの良い食事レシピ集 ・エネルギー制限、たんぱく質・塩分制限レシピ集 	健診フロアに掲示・配布

4 歯科・口腔保健事業

口腔ケア、歯周疾患予防の重要性の啓発及び歯周病の簡易検査を通して、定期的な歯科受診の推進、歯科疾患の重症化の予防を支援しました。

(1) 歯科医師の講話

テーマ	講師	実施日	人数
歯周病について	郡司歯科医院 院長 郡司知彦	12月4日	14

(2) 歯周疾患対策

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、歯周病簡易検査及びセルフチェックシートを中止し、健診者や教室参加者等に歯周病のパンフレットを配布して情報提供を強化しました。

①セルフチェックシート 中止

②歯周病簡易検査 中止

③情報提供・受診勧奨

○件数： 20,900件

○内容： ・パンフレットによる歯周病の予防啓発
・歯周疾患検診対象者へ歯周疾患検診のチラシ配布、受診勧奨

(3) 医科歯科連携事業

「歯科は全身病の一部である」という観点から、市民に生活習慣病と歯科の歯周病の関係を医科歯科一体となり予防教育することを目的に、3年目として事業を行いました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で医科歯科連携部会は開催できませんでしたが、これに代わり勉強会とパンフレットの配布を実施しました。勉強会は、専門職育成研修事業と合同で開催しました。(専門職育成研修事業に掲載)

5 健康意識向上事業

健診受診率の向上や運動・食生活習慣の改善等を広報誌、ウェブサイト、イベント・講演会、キャンペーン活動を通して市民に広く啓発し、市民の健康意識向上を支援しました。

(1) 財団設立30周年記念事業

目的 郡山市健康振興財団の歴史を振り返り、設立の趣意・役割、存在意義、未来へのビジョン・目標を描く機会とするとともに、これまで財団を支援していただいた市民、関係団体に感謝の意を表す。

組織 ○相談役会 4名
会長 郡山医師会長
役員 郡山歯科医師会長 郡山市保健福祉部長 郡山市保健所長
○実行委員会 8名
委員長 理事長
副委員長 業務執行理事、健康センター所長
委員 総務課長、業務課長、保健技術課長、検査課長、
要介護認定調査センター所長

○作業部会

①記念事業・式典部会 5名

②記念誌(活動記録)編集部会 7名

③広報・財団ロゴ制作部会 4名

○運営委託

株式会社メディア・エイジ

事業 ○実施事業

①表彰

- ・財団ロゴマーク最優秀受賞者 伊東 冨耶香 様
- ・運動継続者 角田 行夫 様
- ・貢献団体 まるけんクラブ 様
- ・優良事業所表彰 (株)郡山インターナショナルスイミング様
郡中丸木(株) 様 (株)東日本地所 様
陸奥テックコンサルタント(株) 様

②30周年記念誌制作

- ・仕様 A4判 68頁 フルカラー
- ・部数 500部

③まるごとけんこう財団ロゴマーク制作

- ・募集内容 財団をイメージしたロゴマーク
- ・募集方法 郡山市内の高校、専門学校、大学 36校
- ・募集期間 令和元年10月～令和2年1月末
- ・審査選定 実行委員会及び相談役会
- ・表彰 表彰式 令和2年7月17日(金)
- ・発表 報道、まるごとけんこう47号

○未実施事業

①記念式典 (中止)

②記念健康講演会 (中止)

経過	平成30年 7月 1日	実行委員会・作業部会発足
	平成31年 1月 5日	キャッチコピー決定
	平成31年 1月 9日	委託業者決定 ※1月28日業者紹介
	令和元年 5月15日	周年シンボルマーク決定
	令和元年10月 1日	財団ロゴマーク募集
	令和2年 1月23日	第1回相談役会
	令和2年 4月 8日	財団ロゴマーク決定
	令和2年 7月17日	財団ロゴマーク最優秀者表彰
	令和2年10月 1日	財団ロゴマーク発表(財団広報誌)
	令和2年10月 7日	運動継続者、貢献団体表彰
	令和2年10月14日	生活習慣病予防実践事業所表彰(訪問)
	令和2年10月23日	礼状・記念誌発送完了

[実行委員会]

第1回	平成30年 7月13日	実行委員会、周年事業概要
第2回	平成30年10月24日	部会課題検討、委託業者仕様・入札方法
第3回	平成31年 1月 9日	部会課題検討、委託業者選考
第4回	平成31年 3月 5日	キャッチコピー選定
第5回	令和元年 6月10日	経過報告(新委員)、部会課題検討
第6回	令和元年 8月 2日	講演会講師、ロゴ募集要項
第7回	令和元年 8月27日	講演会講師及び式典開催日検討
第8回	令和元年10月 1日	ロゴチラシの検討・決定
第9回	令和元年12月18日	経過報告(共催・式典日)、部会課題検討
第10回	令和元年 2月 3日	相談役会報告、部会課題検討
第11回	令和2年 3月 2日	ロゴマーク選考、部会課題検討
第12回	令和2年 4月 8日	ロゴマーク選考、講師決定、記念表紙等
第13回	令和2年 5月11日	コロナによる式典・講演会中止決定
第14回	令和2年 7月 1日	表彰対象の決定、ロゴデザイン、スケジュール
第15回	令和2年11月 2日	設立30周年事業のまとめ

(2)健康情報誌発行

市民を対象に、健康に関する知識啓発・事業PRを目的に財団広報誌「まるごとけんこう」を発行し、市内全戸に配布するとともに、公共施設等を通して広く市民に発信しました。

①まるごとけんこう第47号

○発行日 令和2年10月1日

○内 容 ・特集「まるごとけんこう財団」

財団設立30周年に際して、市民に財団の公益目的事業及び30年間の歩みと取り組みを理解してもらえようPRをしました。

さらに、財団が目指すビジョンなどを示しました。

- ・事業案内(後期)
- ・まるごとけんこう財団ロゴマークの周知

②まるごとけんこう第48号

○発行日 令和3年4月1日

○内 容 ・特集「脱・新型コロナの健康二次被害」

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、自粛生活などの様々な制限の中で、運動不足や受診を控えるなどによる他の健康被害が心配されるため、正しい健康習慣の周知啓発を図りました。

- ・健康ひろば
「要介護認定調査センター通信」
「SDGs未来都市における”まるごとけんこう財団”の使命」
- ・健康センターのコロナ対策と健康診査の案内
- ・郡山医師会より「予防歯科のすすめ」
- ・事業案内(前期)

(3)ホームページ運営

健康意識向上、健康情報の発信を目的に、若年層にも有効であるウェブサイトを活用した啓発活動を行いました。

令和2年度は、各事業部門単位で更新が頻繁に行われ、多くの情報が発信できました。

○アクセス数 37,285件 (直帰率65.33%)

(4)キャンペーン

厚生労働省などが実施している健康キャンペーン事業に併せて、健康相談やミニ健康講座に参加する市民へパンフレットや健康グッズを配布し、意識向上に努めました。

また、年間を通し、3減運動(減塩、減酒、減煙)にも取り組みました。

- ・禁煙・COPD月間 (5月)
- ・歯と口の健康週間 (6月)
- ・がん征圧月間 (9月)
- ・糖尿病月間 (11月)

(5)街情報誌等に健康情報提供

市民に広く親しまれている街情報誌に健康キャンペーン等に合わせて健康情報を掲載し地域の健康づくり、健康意識向上に努めました。

発行月	内 容	配布先
令和2年 9月	特定健診結果の見方 ～からだからのメッセージ～	市内公民館 44ヶ所
令和3年 3月	新型コロナウイルス感染を防ぐ 正しい手洗い	市内公民館 44ヶ所

6 まるごとけんこう館事業

平日にサービスを受けられない市民に、土曜日の施設開館を実施して、利用者のニーズに応じた健康づくりの支援を行いました。

(1) まるごとけんこう館

- 実施回数： 6回
- 人数：ワンコイン事業 92人

実施日	講師	テーマ	人数
6月13日	日本体調普及協会認定 コンディショニングインストラクター 大河原 里美	からだメンテナンス ～動けるカラダになる～	8
7月11日	レイモミ小野フラスクール 鹿又 ひろ江	はじめてのフラエクササイズ ～インナーマッスルを鍛えよう～	15
9月12日	整理収納アドバイザー 鈴木 由佳	ストレスをためないお片付け！ ～お家も心もスッキリしませんか～	20
11月14日	トレーナー 船山 陽子	骨盤底筋エクササイズ	19
12月12日	レイモミ小野フラスクール 鹿又 ひろ江	はじめてのフラエクササイズ ～インナーマッスルを鍛えよう～	15
3月13日	管理栄養士 影山 美起	レトルト食品・コンビニ食品の 賢い活用法	15

(2) 健康講演会

財団設立30周年事業の記念健康講演会として計画しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。

7 調査研究事業

公衆衛生の向上を目的に、各事業から収集した健康データを疫学的に研究・分析し、市民や保健医療関係者に、学会等を通してその成果を還元しました。

また、健康情報のデータベースから個人や健康保険組合等へデータを積極的に提供し、健康管理の推進を図りました。

(1) 研究業務

日頃の業務からテーマを見出し、研究分析し学会発表をしました。

①研究

ア) 自主研究

「労働者に対する定期健康診査の経年的分析による健康課題の抽出と効果的な保健指導の開発」を目指してデータ分析を行いました。

○テーマ

「当施設の健診における生活習慣病の有病率の変化」

健康診査における特定健診質問票の3つの疾患について、患者数の変化を分析しました。

- ・分析対象 平成25年(2013年)4月～令和2年(2020年)3月までの当施設健康診査受診者
血圧、血糖、脂質検査を行い内服有無の情報がそろっている方
- ・方 法 高血圧、糖尿病、脂質異常症をそれぞれ定義し、年代を4つに区分し、
平成25年度の年齢構成を基準人口として各年度の有病率について年齢調整
を行う。年次推移について回帰分析を行い傾向を分析する。

8 地域連携事業

学校、行政、保健、医療等の団体や地域、市民団体と協同して行う市民への健康づくり支援事業として、小中学生のスポーツ支援、専門職による健康教育を実施しました。また、関係機関等と連携して健康づくりボランティア育成事業及び健康情報発信事業を実施しました。

(1) 団体等連携イベント

イベント名	内 容	実施日・場所	人 数
保健福祉フェスティバル 郡山2020 「ファミリーフェスタ2020」	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	11月1日(予定) ビッグパレット ふくしま	—

(2) 小・中学校等スポーツ支援事業

○実施回数： 2 回

○人 数： 252人

○内 容：ストレッチの重要性と効果的なストレッチ法についての講習会

実 施 日	対 象	場 所	人 数
9月16日	安積中学校 [1年生]	中学校体育館	122
10月21日	郡山第四中学校 [1年生]	中学校体育館	130

(3) 専門職派遣・教育事業

○実施回数： 11 回

○人 数： 209 人

○内 容：保健師、健康運動指導士等による健康教育

実 施 日	対 象	対 象・場 所	人 数
6月21日	健康教室「体力づくり教室」	カルチャーパーク来場者 カルチャーパークアリーナ	7
8月20日	介護予防運動	復興公営住宅高齢者	7
9月 2日	ストレッチ教室	市民 とんがりふれあい館	7
9月12日	心と体のリフレッシュ講座	女性市民 さんかくプラザ	18
9月19日	心と体のリフレッシュ講座	女性市民 さんかくプラザ	18
10月 1日	心と体のリフレッシュ講座	女性市民 さんかくプラザ	26
10月15日	心と体のリフレッシュ講座	女性市民 さんかくプラザ	23
10月20日	フィットネス教室	市民 西田ふれあいセンター	8
1月16日	健康体操教室	市民 片平ふれあいセンター	15
1月19日	ロコモ予防教室	あさかの大学生	50
3月21日	健康教室「健康チェック」	カルチャーパーク来場者 ドリームランド園内	30

(4) 健康づくり地域ボランティア育成事業

市民に健康づくりを普及啓発できる人材育成を目的として、健康づくりボランティア育成講座を開催しました。健康づくりボランティアとして地域で活動するために必要かつ役立つプログラムを設定しました。

なお、令和2年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、前年度の講座修了生に対してボランティア活動の場は提供しませんでした。

○講座回数： 全5回

○人数： 10人（参加者10人 修了者9人 ボランティア登録者8人）

○内容：市民に健康づくりを普及啓発できるボランティアの育成

実施日	内容	講師
11月4日	第1回 ボランティアとは ～概要と心構え～	郡山市社会福祉協議会 社会福祉士 原田博之
11月11日	第2回 健康づくり体験 「筋力づくり・脳トレ運動」	財団 トレーナー
	第3回 知識の習得 「高齢期の食事のポイント」	財団 管理栄養士
11月18日	第4回 知識の習得 「認知症を正しく理解しよう」	星総合病院 認知症看護 認定看護師 田辺晃子
	第5回 ボランティア交流 「活動の紹介・振り返り」 修了証授与	まるわ まるけんクラブ

(5) 健康発信案内

自主制作した運動指導用DVDを無料で貸し出し、市民の健康増進を支援しました。

また、ホームページでDVDのPRや、健康づくりに関する施設、団体等を紹介する等、ウェブ上からも市民に有益な健康情報を発信しました。

①DVD制作

コロナ禍で自粛生活をする市民に、自宅でできる運動をホームページ、YouTubeで配信し健康づくりを推進しました。

○「まるごとけんこう体操」

①健康生活に大切な運動のポイント

②ストレッチ体操(柔軟性)

③有酸素運動(全身持久力)

④筋力づくり1(肩周り・背中)

⑤筋力づくり2(下半身)

⑥筋力づくり3(体幹・バランス)

②DVD貸出し

・対象 市民

・料金 無料

・期間 1ヶ月

・実績 22件(延べ)

9 専門職等育成・研修事業

市民の公衆衛生の向上や地域の保健医療の推進に深く関わる専門職を対象に、専門知識の向上を目的とした研修会を開催しました。

医科歯科連携事業の一環として、糖尿病をテーマにし、「糖尿病と歯周病の関係～内科と歯科の理解を深めよう～」と題して、市内の医療機関職員、歯科医院職員を対象に開催しました。

内科の先生には糖尿病について、歯科の先生には歯周病について講義して頂きました。相互の病態を理解し、医科と歯科が一体となって市民への予防教育をしていくことの重要性について学べる内容の研修となりました。

(1) 研修事業

- 日 時 11月20日 19時00分～20時50分
- テ ー マ 糖尿病と歯周病の関係
～内科と歯科の理解を深めよう～
- 対 象 者 市内各医療機関職員・歯科医院職員
- 講 師 せいの内科クリニック 院長 清野弘明先生
西部歯科クリニック 理事長 富田祐介先生
- 内 容
 - ・高血糖状態は何故問題か
 - ・糖尿病は何故発症するか
 - ・歯周病は病気のリスク因子
 - ・セルフケアの現実と実際の治療
 - ・質疑応答
- 場 所 郡山市保健所4階 増進フロア
- 受 講 者 23人

II 介護保険関連事業

(1) 要介護認定調査

郡山市から受託した要介護認定にかかる訪問調査事業を関係機関との連携のもと、公平かつ適正に実施しました。

○郡山市からの收受件数 6,009件

○郡山市への報告件数 5,905件

※郡山市の要介護認定調査件数6,558件の約90.0%の調査実績となります。

※新型コロナウイルス感染症への対応に伴い、認定の有効期間を12ヶ月延長出来ることとなり、更新申請件数が減少しました。

① 調査内訳

(件)

実施月	新規調査	更新調査	区分変更	要支援	計
4月	263	240	113	85	701
5月	221	29	88	45	383
6月	263	41	95	76	475
7月	240	50	113	55	458
8月	227	47	85	61	420
9月	296	53	132	60	541
10月	275	28	114	56	473
11月	243	32	95	76	446
12月	239	44	120	63	466
1月	263	27	146	80	516
2月	205	39	118	96	458
3月	310	34	141	83	568
合計	3,045	664	1,360	836	5,905

② 地区別調査内訳

(件)

	旧市内	安積	三穂田	逢瀬	片平	喜久田	日和田	富久山	湖南	熱海	田村	西田	中田	市外
令和2年度	3,095	532	89	67	171	145	109	826	88	236	250	73	90	134
平成31年度	4,928	970	138	120	284	220	225	1,002	158	439	412	123	141	174
平成30年度	4,865	935	175	120	289	243	214	924	186	493	374	110	152	181
平成29年度	3,864	753	113	106	233	162	174	857	119	369	333	82	114	164

③ 訪問先別内訳

	自宅	施設	病院	合計
令和2年度	3,288	724	1,893	5,905
平成31年度	5,049	1,983	2,302	9,334
平成30年度	4,776	2,290	2,195	9,261
平成29年度	3,831	1,615	1,997	7,443

2 介護予防事業

高齢者を中心に、健康チェックや健康相談、運動指導・栄養指導を主体とする健康増進事業、事後フォローを実施し、介護を必要としない自立した健康な日常生活の維持・延伸を支援しました。

(1) 総合健康チェック

①介護予防のスタートとして、健康チェックの機会を提供しました。

コース	対 象	人 数
後期高齢者健診	75才以上の高齢者 65～74才で一定の障がいのある方	99

(2) 介護予防教室

①定期運動コース

筋力低下予防の運動と、脳の処理能力低下予防の運動を取り入れ、より自立した生活ができるよう支援しました。

今年度は新型コロナウイルスの感染防止のため、定員制・予約制にて実施しました。

○回 数： 62回

○人 数： 1,059人(延べ)

内 容	回 数	人 数
あし・腰強化の貯筋体操	45	838
認知症予防のエアロビクス	17	221

②健康教室

健康寿命を伸ばすための運動、栄養、生活指導を行い健康増進を支援するため認知症予防教室を実施しました。

○参加人数 14人

	実 施 日	内 容
1	1月18日 ～2月9日	事前検査 血液検査(貧血、脂質、血糖他)、身体測定、尿検査 骨密度検査 等
2	2月10日	体力チェック 握力測定、持久力測定 等
3	2月17日	認知症を予防するための講話 講師 ほし横塚クリニック内科医長 星 吾朗 検査結果の説明
4	3月3日	認知症予防とお口の健康について 講師 郡山市地域保健課 歯科衛生士 認知症を予防するための食事について
4	3月10日	認知症を予防するための運動を体験しよう！ 講師 財団 トレーナー
5	3月17日	郡山市の認知症対策 ～住み慣れた郡山で元気に過ごすために～ 講師 郡山市地域包括ケア推進課 保健師

・地域での介護予防教室

令和2年度から「専門職派遣・教育事業」に事業統合

③ミニ健康講座

介護予防を目的とした介護支援専門員による講話を行いました。

実施日	テーマ	講師	人数
7月29日	介護保険について	介護支援専門員 佐久間 教光	13

(3) 介護予防等業務

①介護関連事務受託

郡山市の介護予防把握事業に係る事務処理を受託しました。

おたっしや長寿アンケート 12,616件

3 専門職研修・育成事業

介護保険関連事業として2回の研修会を企画し開催しました。多くの介護・福祉の現場で働く専門職の方々に参加いただき資質向上につながりました。

(1) 認定調査員研修会

市内における認定調査員の資質向上を図る目的で実施しました。多くの方が参加出来るよう、作成した動画をホームページから視聴する研修会としました。

テーマ	動画視聴期間	動画視聴人数
「認定調査時の聞き取りと判断のポイント」	1月下旬～3月10日	110

(2) 自己啓発研修会

市内における介護保険の実践を担う介護サービス提供者(専門職)を対象に市民に質の高い介護サービスの維持・向上を図る目的で実施しました。

テーマ	講師	実施日・場所	人数
「ストレスマネジメントに活かすマインドフルネス」	日本マインドフルネス普及協会 理事 高山慧子 (リモートでの講義)	3月9日 郡山市保健所 増進フロア	22

※令和3年2月に発生した福島県沖地震の影響から会場を変更したこと、新型コロナウイルス感染症への対応から参加人数を縮小しました。

◎ 研修会参加状況

[内部研修]

実施日	内 容	実施場所	対象
令和3年 3月 2日 3月12日	「ハラスメントとメンタルヘルス」 講師 福島産業保健推進センター 社会保険労務士 田部良夫 ※3月12日はコロナ感染拡大により 中止	増進フロア	25
3月10日	第5回カイゼン運動発表会	フォルダ内発表	—
3月30日	同一労働同一賃金の制度の制度概要	増進フロア	10

[外部研修]

実施日	内 容	実施場所	人数
7月11日 ～12日	第21回日本検査血液学会学術集会	w e b 開催	1
7月26日	甲状腺超音波検査更新実技研修会	ポラリス看護学校	1
7月26日	甲状腺超音波検査 「更新講習会・更新実技研修会」	ポラリス看護学校	1
8月27日	口から始める労働者の健康づくり	ビッグパレットふくしま	2
9月25日	ゲートキーパー養成研修 「自殺のリスクを抱える人の気づき方 とその対応」	郡山市中央公民館 多目的ホール	1
10月3日	第6回乳腺画像・インターベンション研究会	w e b 開催	1
10月25日	ピンクリボン～乳がん啓発キャンペーン2020	w e b 開催	1
10月29日	感染防止に関する研修 「ノロウイルス感染防止対策吐物処理」	郡山市医療介護病院	1
10月30日	令和2年度福島県医師会医療安全推進 研修会	ホテルハマツ	3
10月31日	福島県糖尿病重症化予防対策事業 福島ストップ Diabetes講習会【アドバンスト】	w e b 開催	2
11月10日	職場における感染症対策	ビッグパレットふくしま	1
11月13日	感染防止に関する研修 「新型コロナウイルス感染症」	郡山市医療介護病院	1

11月19日	同一労働同一賃金について	カルチャーパーク 第一会議室	3
11月20日	NTT東日本 関東病院 市民公開講座 「知っておきたい！大腸がんのこと」	w e b 開催	3
11月20日	健診・保健指導実践者育成研修	とうほう・みんなの 文化センター（福島市）	1
11月28日	医師会事務担当者研修会 YouTube参加	郡山ビューホテルアネックス	1
11月29日	令和2年度福島県医師会医療安全推進 研修会	ホテルハマツ	2
12月1日 ～3日	日本超音波医学会第93回学術集会	w e b 開催	1
12月16日	ライフアップセミナー 「薬剤師とハサミは使いよう」	w e b 開催	1
令和3年 1月14日	ライフアップセミナー 「高齢者と食」	w e b 開催	1
1月下旬～ 3月10日	「認定調査時の聞き取りと判断の ポイント」 ※自主事業	w e b 開催	18
2月19日	新型コロナワクチン優先接種に係る 会議	w e b 開催	6
2月23日	第7回福島県内甲状腺実施機関連絡 協議会	w e b 開催	2
2月26日	新型コロナワクチン優先接種に係る 会議	w e b 開催	6
3月 5日	新型コロナワクチン優先接種に係る 会議	w e b 開催	6
3月 9日	乳がん症例検討会	w e b 開催	2
3月 9日	「ストレスマネジメントに活かす マインドフルネス」 ※自主事業	郡山市保健所	17
3月25日	新型コロナワクチン優先接種に係る 予約システム	w e b 開催	6

◎ 財団運営状況

1 登記に関する事項

令和2年4月 1日 就任 理事 遠藤 広文 (業務執行理事は非登記事項)
 6月12日 退任 理事 荒川 啓子
 就任 理事 水野 時子
 7月31日 辞任 監事 齋藤 賢一
 就任 監事 須佐 真子
 3月31日 辞任 代表理事 吉田 正美

2 役員に関する事項

役職名	氏名	就任(辞任)年月日
理事長	吉田 正美	令和2年6月12日重任
副理事長	土屋 繁之	令和2年6月12日重任
業務執行理事	遠藤 広文	令和2年6月12日重任
理事	伊藤 克紀	令和2年6月12日重任
〃	押尾 茂	令和2年6月12日重任
〃	石井 智子	令和2年6月12日重任
〃	水野 時子	令和2年6月12日就任
〃	齋藤 吉男	令和2年6月12日重任
〃	西條 勝敏	令和2年6月12日重任
〃	井上 淳子	令和2年6月12日重任
〃	中野 浩一	令和2年6月12日重任
監事	須佐 真子	令和2年8月21日就任
〃	長尾 正美	令和2年6月12日重任

3 職員に関する事項 (常勤役職員)

令和3年3月31日現在

所属	職名	人員	
常勤役員	理事長	1	
	業務執行理事	1	
事務局	事務局長	(兼務)	
	総務課	課長	1
		主任主査	1
		主事	1
	業務課	課長	(兼務)
		主任主査	1
		主事	1
嘱託		1	
健康センター	所長(医師)	1	
	保健技術課	課長(保健師)	1
		主任技査(看護師)	1

		主任 (スポーツトレーナー)	1
		主任 (保健師)	1
		技 査 (保健師)	2
		技 師 (保健師)	1
		技 師 (看護師)	1
		技 師 (管理栄養士)	1
		嘱 託 (看護師)	1
		嘱 託 (管理栄養士)	1
		嘱 託 (スポーツトレーナー)	1
		嘱 託 (事 務)	3
	検 査 課	課 長 (臨床検査)	1
		主任技査 (診療放射線)	1
		主 任 (臨床検査)	1
		主 任 (診療放射線)	2
		技 師 (臨床検査)	1
		嘱 託 (臨床検査)	2
		嘱 託 (診療放射線)	1
要介護認定調査センター		所 長 (介護支援専門員)	1
		主任技査 (介護支援専門員)	1
		技 査 (介護支援専門員)	1
		嘱 託 (介護支援専門員)	1 4
		嘱 託 (事 務)	1
合 計			5 1

4 会議に関する事項

(1) 理事会

会 議 名	開 催 年 月 日	内 容
第1回理事会 (決議の省略)	令和2年4月1日	議案第1号 公益財団法人郡山市健康振興財団業務 執行理事の選定 議案第2号 公益財団法人郡山市健康振興財団事務 局長の承認
第2回理事会	令和2年5月26日	議案第3号 平成31年度公益財団法人郡山市健康 振興財事業報告 議案第4号 平成31年度公益財団法人郡山市健康 振興財団決算 議案第5号 令和2年度公益財団法人郡山市健康振 興財団補正予算(第1号) 議案第6号 公益財団法人郡山市健康振興財団給与規 程の一部を改正する規程 議案第7号 定時評議員会の日時及び場所並びに目 的である事項等

		報告第1号 その他	令和2年度理事長、副理事長及び業務執行理事の職務の執行状況
第3回理事会 (決議の省略)	令和2年6月13日	議案第8号 議案第9号	公益財団法人郡山市健康振興財団代表理事の選定 公益財団法人郡山市健康振興財団業務執行理事の選定
第4回理事会 (決議の省略)	令和2年8月18日	議案第10号	評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等
第5回理事会 (決議の省略)	令和2年11月27日	議案第11号 議案第12号	公益財団法人郡山市健康振興財団特定費用準備資金の取崩し 公益財団法人郡山市健康振興財団給与規程の一部を改正する規程
第6回理事会 (決議の省略)	令和3年3月17日	議案第13号 議案第14号 議案第15号 議案第16号 議案第17号 議案第18号 報告第2号	令和2年度公益財団法人郡山市健康振興財団補正予算(第2号) 令和3年度公益財団法人郡山市健康振興財団事業計画 令和3年度公益財団法人郡山市健康振興財団予算 令和3年度公益財団法人郡山市健康振興財団資金調達及び設備投資の見込み 公益財団法人郡山市健康振興財団料金規程の一部を改正する規程 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等 令和2年度理事長、副理事長及び業務執行理事の職務の執行状況

(2) 評議員会

会議名	開催年月日	内 容	
第1回評議員会	令和2年6月12日	報告第1号 議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第4号 その他	平成31年度公益財団法人郡山市健康振興財団事業報告 平成31年度公益財団法人郡山市健康振興財団決算 公益財団法人郡山市健康振興財団補正予算(第1号) 公益財団法人郡山市健康振興財団評議員の選任 公益財団法人郡山市健康振興財団役員 の選任
第2回評議員会 (決議の省略)	令和2年8月21日	議案第5号	公益財団法人郡山市健康振興財団監事の選任

第3回評議員会 (決議の省略)	令和3年3月26日	議案第6号	令和2年度公益財団法人郡山市健康振興財団補正予算(第2号)
		議案第7号	令和3年度公益財団法人郡山市健康振興財団事業計画
		議案第8号	令和3年度公益財団法人郡山市健康振興財団予算
		議案第9号	令和3年度公益財団法人郡山市健康振興財団資金調達及び設備投資の見込み
		議案第10号	公益財団法人郡山市健康振興財団役員の選任

(3) 財団連絡調整会議

会議名	開催年月日	内 容
第1回 財団連絡調整 会議	令和2年10月7日	(1)協議事項 ① 令和3年度事業計画 (2)報告事項 ① 新型コロナウイルス感染症の影響 ② 財団設立30周年事業経過 ③ 令和2年度事業経過 ・医科歯科連携事業 ・糖尿病性腎症重症化予防プログラム ・まるごとけんこう体操 ・研究業務 (3) その他

5 職員の地域貢献活動

(1) 外部委員等

職員 船山 陽子 (健康センター保健技術課)

団体 郡山市

役割 郡山市セーフコミュニティ推進協議会 高齢者安全対策委員会 委員長

○郡山市セーフコミュニティ推進協議会

月日 令和2年8月20日

令和3年1月12日

場所 郡山市役所

内容 高齢者安全対策委員会

○都留市セーフコミュニティ認証に係るオンライン事前指導の聴講

月日 令和2年11月25日

場所 郡山市役所

○セーフコミュニティフェスタこおりやま2021 デジタル開催

月日 令和3年2月6日(土) 9:00~

場所 市ウェブサイトで配信

内容 活動報告

6 新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナ対策会議

- ・緊急事態宣言下における健診事業、定期運動コース等の対策
- ・施設の感染対策及び職員の検温等の体調管理、行動制限等対策
- ・財団内で濃厚接触者、感染者、PCR検査対象者が発生した場合のマニュアル作成
- ・健診事業、運動コース、認定調査事業に関するマニュアル策定

◎ 附属明細書

[健康づくり事業]

●生活改善・疾病予防事業

【総合健康チェック】

① 健診別月別実施人数（延べ）

	事業所	就職 進学	若年者 健診	協会 けんぽ	集合 契約	郡山市			県民健診			小計①
						特定	後期	がん	避難外	避難内	甲状腺	
4	184	33	1	152	4							374
5	265	15	1	235	3							519
6	465	34	2	376	3							880
7	928	26	5	429	61	17	2	68				1,536
8	1,027	31	4	204	90	20		126				1,502
9	983	38	5	307	49	44	3	101			7	1,537
10	883	36	6	459	127	59	25	167	7			1,769
11	740	19	7	387	92	71	26	170	6		9	1,527
12	675	29	12	357	53	139	21	269	5		7	1,567
1	674	52	26	303	91	147	24	268	5		6	1,596
2	792	78	3	347	9	1		2		1	20	1,253
3	653	58	10	604	13						13	1,351
合計	8,269	449	82	4,160	595	498	101	1,171	23	1	62	15,411

※県民健診の「内」は避難区域内、「外」は避難区域外を表します。

	協会けんぽ		郡山市	事業所			若年者健診			小計	合計
	マンモ	子宮	マンモ	マンモ	視触診	子宮	マンモ	視触診	子宮	②	①+②
4											374
5	2			1						3	522
6	22	30		17		8	2		1	80	960
7	19	32		14	2	11		1		79	1,615
8	12	13	21	20		6	1			73	1,575
9	19	21	21	23	3	14	1			102	1,639
10	20	26	12	19	14	9				100	1,869
11	22	22	30	17	16	14	1			122	1,649
12	23	26	30	14	3	6				102	1,669
1	13	1	34	11	2					61	1,657
2	27	23		20		3		1		74	1,327
3	30	19		1	4	1				55	1,406
合計	209	213	148	157	44	72	5	2	1	851	16,262

②協会けんぽからの健診受託事業

協会けんぽの生活習慣病予防健診の指定機関として各種健診を実施しました。

項 目	人 数
一般健診	3,902
付加健診	95
乳がん検診	209
子宮がん検診	188
肝炎検査	408

③集合契約による特定健診受託事業

集合契約の各保険組合加入の被扶養者に特定健診を実施しました。
平成31年度より第5期風疹抗体検査が開始となりました。

項 目	実人数
特定健診	79
風疹抗体検査	512

【要精密検査者受診状況】

①内科集計

	人数	割合(%)
受診者数	12,492	
要精密検査者数	5,620	45.0%
精検受診者数	2,206	39.3%

②眼科集計

	人数	割合(%)
受診者数	5,351	
要精密検査者数	508	9.5%
精検受診者数	310	61.0%

③耳鼻科集計

	人数	割合(%)
受診者数	10,547	
要精密検査者数	132	1.25%
精検受診者数	127	96.2%

④胸部X線検査集計

	人数	割合(%)
受診者数	10,998	
要精密検査者数	76	0.7%
精検受診者数	46	60.5%

○精検内容

診 断 名	所見数
肺炎	1
気管支拡張症	1
陳旧性病変	4
COPD	1
異常なし	20
その他の疾患	19

⑤胃がん検診集計

	人数	割合(%)
受診者数	4,542	
要精密検査者数	143	3.1%
精検受診者数	84	58.7%

○精検内容

診断名		所見数
胃がん	a) 早期	1
	b) 進行	
胃がん疑い		
非上皮性悪性腫瘍		
胃腺腫		
胃ポリープ		14
胃潰瘍		3
胃潰瘍瘢痕		7
十二指腸潰瘍		
十二指腸潰瘍瘢痕		2
胃・十二指腸潰瘍瘢痕(瘢痕含む)		1
胃炎		29
胃粘膜下腫瘍		5
胃良性疾患		
胃以外の悪性腫瘍		
逆流性食道炎		3
異常なし		17
その他の疾患		2

⑥大腸がん検診集計

	人数	割合(%)
受診者数	7,578	
要精密検査者数	588	7.76 %
精検受診者数	256	43.5 %

○精検内容

診断名		所見数
大腸がん	a) 早期	2
	b) 進行	
大腸がん疑い		
大腸ポリープ	腺腫	90
	非腺腫	18
大腸ポリープ疑い		1
潰瘍性大腸炎		2
大腸憩室		23
痔核		19
その他		15
異常なし		86

⑦肺がん検診(喀痰細胞診検査)集計

	人数	割合(%)
受診者数	493	
要精密検査者数	1	0.2%
精検受診者数	1	100%

○精検内容

診断名	所見数
その他	1

⑧乳がん検診集計

	人数	割合(%)
受診者数	391	
要精密検査者数	41	10.5 %
精検受診者数	24	58.5 %

○精検内容

診断名	所見数
乳がん	1
乳腺症	3
のう腫	5
繊維腺腫	4
その他	2
異常なし	9

⑨子宮頸がん検診集計

	人数	割合
受診者数	264	
要精密検査者数	3	1.1%
精検受診者数	2	66.7%

○精検内容

診断名		所見数
異型上皮	軽度	
	中程度	1
	高度	
扁平上皮がん		
その他		1
異常なし		

【生活改善・事後フォロー】

①健診受診者栄養相談

健診受診時に栄養・食事指導が必要な対象者に管理栄養士が指導しました。

(件)

内 容		男	女	計
<メタボリック関連>		2,651	1,031	3,682
肥満	腹囲基準値以上・BMI 25以上	366	100	466
脂質	中性脂肪異常	297	69	366
	HDL異常	49	7	56
	LDL異常	571	350	921
血糖	空腹時血糖異常	363	142	505
	ヘモグロビンA1c異常	297	69	366
血圧	収縮期血圧異常	368	104	472
	拡張期血圧異常	326	86	412
貧血	ヘモグロビン異常	14	104	118

内 容		男	女	計
<食生活関連>		2,570	1,583	4,153
朝食		394	215	609
間食		383	467	850
外食		309	104	413
アルコール		458	123	581
就寝2時間前の飲食（遅い夕食等）		476	228	704
活動量が少ない		550	446	996

②特定保健指導

(人)

指導区分	男				女				計
	40代	50代	60代	70代	40代	50代	60代	70代	
動機づけ	2	3	4	6	0	1	2	0	18
積極的	14	7	2	0	1	2	1	0	27
合計	16	10	6	6	1	3	3	0	45

③受診勧奨

ア)医療機関未受診者勧奨事業

○実施者数

(人)

		人数
対象者		269
指導実施者	電話支援	101
	個別面談	5

○年齢内訳 (人)

年齢 (歳)	対象者	指導修了者
40～49	23	5
50～59	41	8
60～69	109	46
70～74	96	47
合計	269	106

○性別内訳 (人)

性別	対象者	指導修了者
男	132	43
女	137	63
合計	269	106

④糖尿病・糖尿病性腎症重症化予防事業

○実施者数 (人)

	人数
事業対象者数	47
実施者数	41
評価終了者	40

○実施者の年齢別・男女別内訳 (人)

年齢 (歳)	男	女
40～49	0	1
50～59	1	1
60～69	9	8
70～74	13	8
合計	23	18

⑤COPD (慢性閉塞性肺疾患) 啓発・予防業務

○実施者数 (人)

		人数
対象者		1,316
実施者	COPD質問票返送者	816
	電話支援	57
	個別面談	5

○指導実施者(62人)の年齢別・男女別内訳 (人)

年齢(歳)	男	女	計
50～59	2	1	3
60～69	27	2	29
70～74	26	4	30
合計	55	7	62

【疾病予防検査等業務】

①郡山市からの健診事務受託事業

郡山市保健所から委託を受けて、特定健診・後期高齢者健診、各がん検診の結果通知等に係る健診事後処理を行いました。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため集団検診は中止になりました。

○処理件数 (件)

項 目	検 診 別	
	施設健診	集団検診
特定健診	17,324	—
後期高齢者健診	8,925	—
胃がん検診	18,619	—
大腸がん検診	24,105	—
肺がん検診 (X線)	26,540	—
〃 (喀痰)	946	—
乳がん検診 (マンモグラフィ)	5,778	—
肝炎ウイルス健診	2,657	—
骨粗鬆症検診	2,335	—
前立腺がん検診	3,430	—
合 計	110,659	—

②郡山医師会からの事務受託事業

郡山医師会から委託を受けて、郡山市国民健康保険及び集合契約(被扶養者)の特定健診の結果通知等に係る健診データ入力等の事後処理を行いました。

○処理件数 (件)

	令和2年度件数
郡山市の特定健診	17,324
集合契約の特定健診(被扶養者)	1,881
国民健康保険の特定保健指導	37
集合契約の特定保健指導	32
合 計	19,274

【体力増進事業】

①総合健康チェック

○ 健康度チェック・男女別年齢別参加人数 (人)

項目 コース	性別			年代別						
	男	女	計	20代以下	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
健康生活応援チェック	5	16	21	0	0	0	0	8	9	4
動脈硬化チェック	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	5	16	21	0	0	0	0	8	9	4

健康生活応援チェック：認知症予防教室、ボランティア育成講座を含む

②定期運動コース

○ コース・年代別参加人数（複数参加あり）

定期運動コース総参加者数： 3,750人（延べ）

うち実人数： 184人 【男：89人・女：95人 平均年齢 69.2才】

※令和2年度新規参加者： 3人（実人数の 0.16%）

(人)

項目 コース	参加人数		性別		年代別							
	延 人数	実 人数	男	女	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
マシトレニング	1,202	71	23	48	0	0	0	7	20	40	4	0
エアロビクス	945	63	3	60	0	0	2	9	29	22	1	0
水中ウォーキング	342	36	3	33	0	0	0	2	14	18	2	0
貯筋体操	838	84	12	72	0	0	1	8	31	39	4	1
ヨガセラピー	146	28	5	23	0	0	0	3	15	7	3	0
認知症予防 エアロビクス	221	48	3	45	0	0	1	4	21	21	1	0
ストレッチ(コサに よる臨時開催)	56	35	8	27	0	0	1	4	7	21	2	0

○ 疾病で治療中の参加者の年代別内訳 (人)

年代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	計
人数	0	0	1	9	38	57	10	1	116

○ 治療中の疾病名内訳 [延べ] (件)

疾病名	件数
高血圧	48
脂質異常	58
糖尿病	18
心疾患	10
脳血管疾患	3
循環器疾患	3
精神疾患等(不眠含む)	13
整形疾患等	26
呼吸器疾患	0
物忘れ	1
その他	13
合計	193

【歯科口腔保健事業】

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止しました。